

2024 年度
第 61 回ペプチド討論会
趣意書

第 61 回ペプチド討論会
世話人代表

村上 裕、林 剛介
(東海国立大学機構 名古屋大学)



第 61 回ペプチド討論会事務局
名古屋大学工学部化学生命工学科
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
E-mail : 61jps@peptide-soc.jp

第 61 回ペプチド討論会開催のご挨拶

2024 年 4 月

拝啓

春暖の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第 61 回ペプチド討論会を、2024 年 10 月 29 日（火）、30 日（水）、31 日（木）の 3 日間、名古屋大学豊田講堂で開催する運びとなりました。

ペプチド討論会は、日本ペプチド学会が主催するペプチドに関する国内最大の学会です。皆様の温かいご支援・ご協力により本年で第 61 回を迎え、ペプチド科学の基礎から応用までの幅広い領域をカバーし、最新の研究成果を発表する場となっております。英語で開催されますので、広く欧米やアジア・オセアニア地域からも研究者が参集し、国際的規模で情報の交換が行われるようになり、グローバルな研究ネットワークやコミュニケーションを築く場としても優れております。ペプチドは、医薬品、食品、農薬などの生命科学分野のみならず様々な機能を有するマテリアルとして工業化学分野の基幹物質であります。したがって、ペプチド討論会では産学官の各分野で活躍する多くの研究者が一堂に会し、活発な意見交換が行われます。さらに、将来のペプチド科学を担う若手研究者・大学院生・学部生の方々も多く参加されます。

企業の皆様におかれましては広報の場などとしても有効にご利用いただければ幸いです。

開催に当たり、皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

第 61 回ペプチド討論会世話人代表

村上 裕、林 剛介

東海国立大学機構 名古屋大学



第61回ペプチド討論会 開催概要

1. 会議名：第 61 回ペプチド討論会
<https://www.peptide-soc.jp/61jps/>
2. 主催：日本ペプチド学会（事務局：〒562-0015 箕面市稲 4 丁目 1 番 2 号）
3. 共催：日本化学会、日本薬学会、日本生化学会、日本蛋白質科学会、名古屋大学工学部
後援：日本ケミカルバイオロジー学会、日本農芸化学会、有機合成化学協会
4. 開催期間：2024 年 10 月 29 日（火）～31 日（木）
5. 開催場所：名古屋大学豊田講堂
〒464-0814 愛知県名古屋市千種区不老町
6. 参加予定者：国内外から 600 名程度
7. 使用会場数：講演会場、ポスター会場・展示会場
8. 開催状況：毎年（過去 5 年間のみ以下に記載）

開催年	開催場所	世話人
2023 年度	大津市	向井秀仁（長浜バイオ大学）、相馬洋平（和歌山県立医科大学）
2022 年度	仙台市	土井隆行（東北大学）、今野博行（山形大学）
2021 年度	八王子市	林 良雄（東京薬科大学）オンライン開催
2020 年度	鳥取市	松浦 和則、河野 強（鳥取大学）オンライン開催
2019 年度	東京都文京区	玉村 啓和（東京医科歯科大学）

9. 会議の意義・目的：

ペプチド科学分野における基礎から応用までの幅広い研究成果を発表するとともに、日本国内はもとよりアメリカ、ヨーロッパやアジア・オセアニアなど、全世界の研究者との活発な議論を行うことにより、学術分野への貢献を目的としています。

10. 会議の概要（予定）：

会議日程	午前	午後	夜
10 月 29 日（火）	一般講演	一般講演、ポスター発表	
10 月 30 日（水）	一般講演	一般講演、ポスター発表	懇親会
10 月 31 日（木）	一般講演	一般講演、受賞講演、 ポスター発表	



第 61 回ペプチド討論会事務局
名古屋大学工学部化学生命工学科
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
E-mail : 61jps@peptide-soc.jp

11. 会議の特色 :

日本ペプチド学会会員ならびに全世界のペプチド研究者相互の基礎・応用両面にわたる学術的議論と相互理解を深めるとともに、世界のペプチド科学研究の推進に大きな役割を果たしています。

12. 討論会世話人 :

村上 裕、林 剛介

東海国立大学機構 名古屋大学

〒464-8603 愛知県名古屋市千種区不老町



第 61 回ペプチド討論会 寄附のお願い

第 61 回ペプチド討論会の開催は、日本のペプチド科学研究全般のみならずペプチドを基盤にした創薬研究への貢献など、世界における日本の主導的立場の維持・強化に大きな役割を果たすものであります。また同時に、本会開催をペプチド科学振興の駆動力とすることが皆様の日頃のご支援に応える責務でもありと考えております。本来は参加者による参加登録費で賄うべきところではありますが、学会員個人が負担できる額には限度があり、不足分につきましては、広く各方面から浄財を仰がねばならないのが現状でございます。経費の節減に尽力する所存ですが、参加費等で賄えない部分を寄附金等により補充させて頂きたく存じます。

つきましては、貴社におかれましてもご寄附をご検討くださいますようお願い申し上げます。諸事御多用な折柄、誠に恐縮ですが、ペプチド討論会開催が、ペプチド科学分野の発展のみならず、健康と福祉の増進にも寄与することをご賢察いただき、是非ともご援助ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

◇寄附金募集要項◇

1. 募金の名称：第 61 回ペプチド討論会 寄附金
2. 募金の対象先：医学・薬学・化学関係企業ならびに財団
(試薬、医療機器メーカー、研究装置メーカー、出版社などを含む)
3. 寄附金の使途：第 61 回ペプチド討論会の準備および運営の費用に充当させて頂きます。
4. 寄附金募集の責任者：
第 61 回ペプチド討論会世話人 村上 裕
5. 申込方法：別紙の各種申込書にご記載の上、第 61 回ペプチド討論会事務局
(61jps@peptide-soc.jp) へメールでお申し込みください。
6. 申込締切日の設定はございません。ただし、9 月 17 日以降にお申込みいただいた場合は第 61 回ペプチド討論会要旨集寄付御礼名に記載は出来かねますのでご容赦下さい。



第 61 回ペプチド討論会事務局
名古屋大学工学部化学生命工学科
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
E-mail : 61jps@peptide-soc.jp

第 61 回ペプチド討論会 ランチョンセミナー／セッション間動画広告 募集要項

期間中に開催する「ランチョンセミナー」の企業、団体を下記要領にて募集いたします。

1. 参加人数：100 名（予定）
2. 開催場所：名古屋大学豊田講堂
3. 開催日時：2024 年 10 月 29 日(火)・30 日(水)・31 日(木)
※最大 3 件のランチョンセミナーを募集予定です。
4. 共催費：32 万円（※税込、1 件につき）
共催費内訳 セミナー会場使用料（セミナー開催時間 60 分）
 - 会場使用料（セミナー開催時間 60 分）
 - 基本機材使用料
 - 参加者食費（100 名分のお弁当＋お茶）
 - （講演者）1 名参加無料（要旨集 1 冊含む）
5. セミナー枠の決定：開催日の割り振りにつきましては、討論会事務局にご一任下さい。
6. 要旨集への掲載：ランチョンセミナーのタイトル、座長名、講師名を要旨集に掲載いたします。
7. 注意事項：
 - 枠数に限りがあるためご希望に添えない場合がございます。
 - お申込後のご解約は原則としてお受けできかねます。
 - セミナー内容に起因する名誉毀損の請求又は訴訟、プライバシーの侵害、著作権の侵害及びその他の請求、訴訟に関して事務局は責任を負いかねます。
 - 討論会事務局の許可なく掲載枠を第三者に譲渡、貸与、もしくは申込社同士において交換することはできません。



第 61 回ペプチド討論会事務局
名古屋大学工学部化学生命工学科
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
E-mail : 61jps@peptide-soc.jp

第 61 回ペプチド討論会 展示ブース/セッション間動画広告 募集要項

第 61 回ペプチド討論会では、企業、研究団体、研究機関様のご活動並びに製品等のご紹介のための展示を企画いたします。ご出展希望の際はお早めにお申し込み下さい。

1. 展示：1 小間 18 万円（税込）

※出展料には、ブース作成費および学会参加費 1 名分、要旨集 1 冊を含みます。

2. 出展日時：2024 年 10 月 29 日（火）～31 日（木）

※出展時間は、第 61 回ペプチド討論会の運営スケジュールが決まり次第、ご連絡致します。

3. 展示スペース：

(1) 場所：名古屋大学豊田講堂（ポスター会場横）

(2) 基礎小間標準仕様：

- ブースの大きさ（予定）：W 1800×D 900 mm
- バックパネル：H 2100 mm
- 社名板
- 机 1 卓（奥行 450mm）、椅子 2 脚

4. 注意事項：

- 小間数に限りがあるためご希望に添えない場合がございます。
- お申込後のご解約は原則としてお受けできかねます。
- 討論会事務局の許可なく、広告枠の全部、または一部を第三者に譲渡、貸与、もしくは、申込社同士において交換することはできません。



第 61 回ペプチド討論会 要旨集広告 募集要項

第 61 回ペプチド討論会要旨集に広告を掲載いたします。

1. 広告媒体名称：第 61 回ペプチド討論会要旨集
2. 配布対象： 会員、一般参加者（学生を含む）および各種申込企業、研究団体
3. 広告内容： 要旨集(冊子)広告
4. 発行部数： 要旨集 800 冊（B5 版サイズを予定）
5. 媒体作成費： 約 800,000 円
6. 要旨集広告掲載料：

◇巻末広告（白黒）◇頁数に上限はございません。

白黒 1/2 頁 5 万円(税込)

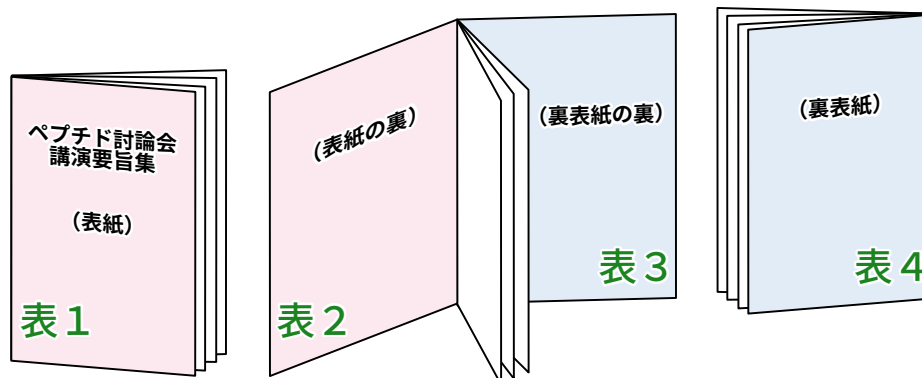
白黒 1 頁 7 万円(税込)

◇表紙広告（カラー）◇申込先着順です。

➤表 2（表 1〔表紙〕の裏）カラー 1 頁 12 万円

➤表 3（裏表紙の裏）カラー 1 頁 10 万円

➤表 4（裏表紙）カラー 16 万円



7. 広告原稿： A4 判サイズ（1 ページ広告は、縦 297 mm×横 210 mm、1/2 頁広告は縦 148mm×横 210mm）の原稿（PDF または Illustrator）をご準備ください。（B5 版サイズに縮小（86%）いたします。）



第 61 回ペプチド討論会事務局
名古屋大学工学部化学生命工学科
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
E-mail : 61jps@peptide-soc.jp

8. 注意事項：

- 枠数に限りがあるためご希望に添えない場合がございます。
- お申込後のご解約は原則としてお受けできかねます。
- 広告内容に起因する名誉毀損の請求又は訴訟、プライバシーの侵害、著作権の侵害及びその他の請求、訴訟に関して討論会は責任を負いかねます。
- 討論会の許可なく掲載枠を第三者に譲渡、貸与、もしくは申込社同士において交換することはできません。

※ペプチド討論会要旨集広告およびセッション間動画広告ガイドライン

次に掲げる事項について、適切と判断したものを提出することをお願いいたします。

- * 関係法令、関連規定および業界の自主基準などを遵守していること。
- * 公序良俗に反しないこと。
- * 社会や討論会参加者の求める倫理観から乖離しないこと。
- * 消費者保護の観点から適切な内容であること。
- * 討論会会場に掲出する広告にふさわしい内容であること。
- * 日本ペプチド学会の業務に支障または不利益を及ぼさないこと。



第 61 回ペプチド討論会事務局
名古屋大学工学部化学生命工学科
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
E-mail : 61jps@peptide-soc.jp

第 61 回ペプチド討論会ウェブサイトバナー広告 募集要項

第 61 回ペプチド討論会ウェブサイトにはバナー広告を掲載いたします。

1. 広告媒体名称： 第 61 回ペプチド討論会ウェブサイト
2. 掲載期間（予定）： 申込手續完了およびデータ受信時から会期終了まで
3. ウェブサイトバナー広告掲載料：（バナー広告イメージは 11 ページに記載）
 - ①企業ロゴまたは商品広告（サイトヘッダー内）（申込先着1社、商品紹介・宣伝可）15 万円
 - ②企業ロゴまたは商品広告（サイトメニュー下）（申込先着2社、商品紹介・宣伝可）10 万円
 - ③企業ロゴ（ホームのニュース下）（申込順）3 万円
4. 広告データ： データのご入稿につきましては、申込後に討論会事務局よりご連絡致します。
5. 注意事項：
 - 枠数に限りがあるためご希望に添えない場合がございます。
 - お申込後のご解約は原則としてお受けできかねます。
 - 広告内容に起因する名誉毀損の請求又は訴訟、プライバシーの侵害、著作権の侵害及びその他の請求、訴訟に関して討論会は責任を負いかねます。
 - 討論会の許可なく掲載枠を第三者に譲渡、貸与、もしくは申込社同士において交換することはできません。

バナー広告位置（11 ページ）

※ 第 60 回ペプチド討論会ウェブサイトに基づいて配置しておりますので、本討論会ウェブサイトではデザインは変更されますが、広告枠の配置場所に変更はありません。



第61回ペプチド討論会事務局
 名古屋大学工学部化学生命工学科
 〒464-8603 名古屋市千種区不老町
 E-mail : 61jps@peptide-soc.jp

The 60th Japanese Peptide Symposium 第60回ペプチド討論会

①企業ロゴ／
 商品広告

English Japanese

- ▶ 概要
- ▶ プログラム
- ▶ 招待講演・受賞講演
- ▶ 発表申込・講演要旨
- ▶ 参加登録
- ▶ プロシーディング
- ▶ 参加者の皆様へ
- ▶ 発表者・座長の皆様へ
- ▶ 受賞者
- ▶ ご寄付のお願い
- ▶ 広告・展示等のお願い
- ▶ 協賛企業・団体
- ▶ 企業セミナー
- ▶ サテライトシンポジウム
- ▶ 市民フォーラム
- ▶ 会場案内
- ▶ リンク

■ポスター ダウンロード

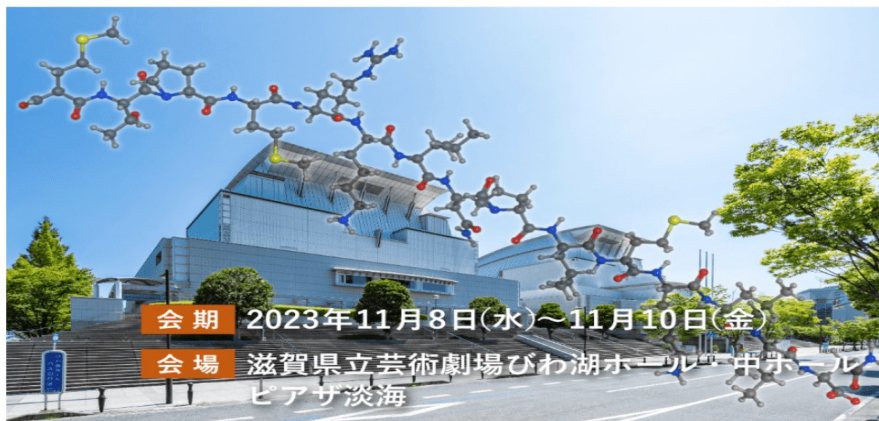
▶ ペプチド討論会 ポスター

■講演要旨集 ダウンロード

▶ スケジュール

▶ プログラム 口頭発表

▶ プログラム ポスター発表



世話人代表

向井 秀仁 (長浜バイオ大学)、**相馬 洋平** (和歌山県立医科大学)

主催 日本ペプチド学会

共催 日本化学会、日本薬学会、日本生化学会、日本蛋白質科学会

後援 日本ケミカルバイオロジー学会、日本農芸化学会、有機合成化学協会

発表申込・講演要旨送付期間
2023年7月15日～8月31日(木)～
―(土) 9月10日(日)―
17:00
 発表申込の受付を終了致しました。
 多数お申込みいただきありがとうございました。

事前参加登録期間
2023年7月1日(土)～9月10日(日)―
 事前参加登録割引の適用期間は終了しました。

ニュース

2023/12/22	プロシーディングの投稿受付を終了しました
2023/12/18	プロシーディングの投稿受付の締切を12月22日(金)まで延長しました
2023/12/05	受賞者を更新しました
2023/12/01	プロシーディングの投稿受付を開始しました
2023/11/04	会場案内を更新しました
2023/11/04	参加者の皆様へを更新しました
2023/11/04	発表者・座長の皆様へを更新しました

②企業ロゴ／
 商品広告

②企業ロゴ／
 商品広告

③企業ロゴ	③企業ロゴ	③企業ロゴ	③企業ロゴ
③企業ロゴ	③企業ロゴ	③企業ロゴ	③企業ロゴ
③企業ロゴ	③企業ロゴ	③企業ロゴ	③企業ロゴ



第 61 回ペプチド討論会事務局
名古屋大学工学部化学生命工学科
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
E-mail : 61jps@peptide-soc.jp

第 61 回ペプチド討論会募集要項について

全てのお申込み企業、団体様に要旨集 1 冊をお送りいたします。また、ランチョンセミナーおよび展示ブース出展企業、団体様は、1 名様を参加招待いたします。(懇親会は除きます。)

◆募集締切日：2024 年 9 月 17 日（火曜日）▶①②③

①ランチョンセミナー（募集要項 6 ページ）： 申込枠 3 （申込先着順）

②展示ブース（募集要項 7 ページ）： 申込枠 36（申込先着順）

③要旨集広告（募集要項 8～9 ページ）： カラー広告(表 2/3/4)のみ申込枠各 1 （申込先着順）

◆募集締切日なし※（随時募集いたします。）▶④

④ウェブサイトバナー広告（募集要項 10～11 ページ）： 広告掲載位置により申込枠あり（10 ページ参照／申込先着順）

※9 月 17 日以降のお申し込みは、要旨集広告御礼名に記載はできかねますので、ご了承ください。

別紙の各種申込書に記載の上、下記のメールアドレスへお申し込みください。

第 61 回ペプチド討論会 61jps@peptide-soc.jp

募集要項および事務手続きに関しましてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

第 61 回ペプチド討論会事務局（日本ペプチド学会事務局内）

〒560-0051 大阪府箕面市稲 4 丁目 1 番 2 号

E-mail: 61jps@peptide-soc.jp 電話番号 072-729-4125